

下川沿中学区

1 はじめに

今年度も小・中各一校で隣接している利点を生かし、両校の授業研究や共通実践事項を確認し合いながら、研究授業の参観や高学年の授業交流、生徒指導面での連携等に取り組んだ。研究授業の参観では学校栄養士の10年経験者研修も活用し研修を深めた。また、子どもの実態について情報交換を行い、小・中連携を進めた。

2 今年度の取組

月 日	実 践 内 容	月 日	実 践 内 容
5月20日	第1回小・中連携部会（中学校）	11月14日	保・小・中PTA、公民館合同研修会
6月29日	学校・家庭・地域連携推進委員会	11月25日	下中総合学習 川口小6年参観
7月12日	川小6年生体験授業（英語講座）	12月 1日	第2回小・中連携部会（川口小）
11月18日	下中入学説明会授業参観小6参加	1月11日	第3回小・中連携部会

3 活動の実際

(1) 小・中連携部会（授業参観、協議会）

① 第1回（中学校会場）

中学校の授業を小学校の先生方が参観した後、協議会を行った。両校の研究概要について研究主任が説明した。その後共通実践が可能な施策について協議した。中学校1年生の入学後の状況と課題等を情報交換し、連携して対処する重要性を再確認した。

② 第2回（小学校会場）

小学校の授業を中学校の先生方が参観した後、協議会を行った。両校から研究実践の報告があった。その後「学習」「生徒指導・体育」「清掃・給食」の3部会に分かれ共通実践について情報交換を行った。部会では具体的な施策について協議し「家庭学習」「あいさつ運動」「アルミ缶回収」「クリーンアップ」等来年度も連携を進めることを確認した。さらに、来年度はPTAの会議を合同で行うことや気になる児童生徒の情報を共有することなど連携を一層深めることとした。

(2) 交流事業

小学校6年生が中学校に出向いて、英語と総合的な学習の時間の発表会に参加し体験学習をした。このことを通して、中学校生活への期待感を高めることができた。

(3) 保育所・小学校・中学校PTA・公民館合同研修会

今年度は、文化庁の「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」を活用し、ミュージカル劇団イツフォーリーズによるミュージカル「霧のむこうのふしぎな町」を上演した。川口小・下川沿中全校児童生徒の他、保護者や地域の方も多数参観した。特に川口小6年生と下川沿中2年生全員は途中役者として出演し、表現力の向上を図ることができた。



【ミュージカルに出演する両校児童生徒】

4 おわりに

今年度も小・中両校の授業を見合うという形で進めた結果、互いの児童生徒の実態把握や課題の共通理解が可能になり、より連携を深めることができた。また、協議は両校の各指導部が情報交換できるように3部会に分かれて話し合った。今後も共通実践を進め連携を深めていきたい。